

令和4年 秋季号 NEWS 119 いわみざわ 消防だより Autumn2022

「お出かけは マスク戸締り 火の用心」2022年度全国統一防火標語

令和4年 全道秋の火災予防運動 10月15日から10月31日まで



今年も秋の火災予防運動の時期がやってきました。これから、暖房器具の使用による火災が発生しやすい季節を迎えます。暖房を使用する際は点検整備を行い、取扱いには十分注意しましょう。そして、「住宅防火 いのちを守る10のポイント」(裏面参照)を参考にして、火災のない秋を過ごしましょう!!

Rescue! 人命救助の最前線!!

「第50回全道消防救助技術訓練指導会」が3年ぶりに開催！
全道の救助隊員165名が集い、人命救助に懸けた戦いが繰り広げられる！
当組合の救助隊員が道央地区代表で全国出場を果たす!!

- この大会は毎年、消防救助活動に不可欠な体力、精神力、技術力を養うとともに、他の模範となる救助隊員を育成し、全道民の消防に寄せる期待に力強く応えることを目的として開催され、新型コロナウイルス感染症の影響で中止が続いておりましたが、今年は3年ぶりに開催されました。
- 競技は、「陸上の部」・「水上の部」で各競技があり、当組合の救助隊員は、「はしご登はん」という競技で出場しました。



全国出場救助隊員
【消防士 鈴木貫太 隊員】



【はしご登はん】
自己確保の命綱を結索した後、垂直に固定されたはしごを15m登ります。災害建物への進入など、消防活動には欠かせない訓練です。



YouTubeの【北海道岩見沢市公式】いわみざわ動画サイトに、【はしご登はん】の訓練状況を掲載しています。

◀視聴できます!

令和4年1月から令和4年8月末までの 出動件数

火災件数 26件
昨年同期 20件



救急出動 2,528件
昨年同期 2,656件



救助出動 98件
昨年同期 111件



岩見沢消防団 消防団員募集中

まずはお電話を!!

☎0126-22-4302



消防本部 警防課 消防団係

syoubou! iwamizawa
岩見沢消防署
ホームページ

<http://iwamizawa119.jp/>

ホームページの内容は
適宜更新しています!

岩見沢消防署

検索

令和4年住宅用火災警報器設置率調査結果の公開と重要なお願いがあります！！

設置率調査について

毎年、国から調査依頼があり、管内153地区の中から、20地区を無作為に抽出し、各地区5世帯（計100世帯）の設置状況を調査するものです。今年は個別訪問し、聞き取り調査を実施しました。

ご協力ありがとうございました！

調査結果について

設置率については、全国の平均84%とほぼ同じ割合であるが、維持管理状況は、全国の平均68%に比べ、とても低く危機意識を高める必要があります。

管内の住宅に設置されている割合 **83%**

設置世帯のうち、適正に維持管理されている割合 **34%**

適切な維持管理をお願いします。

維持管理のしかたについては、次の「住宅防火 いのちを守る10のポイント」を参考に実施してください。点検は、春秋の火災予防運動時期に行うなど定期的な実施をお願いします。設置から**10年**を目安に本体交換を推奨します。



ご家庭で住宅防火対策に取り組みましょう

住宅防火 いのちを守る 10のポイント

早期覚知

定期的に点検



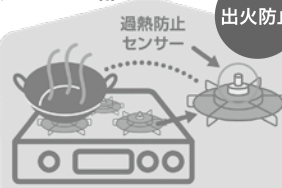
火災の早期発見のために住宅用火災警報器を定期的に点検し、10年目を目安に交換する



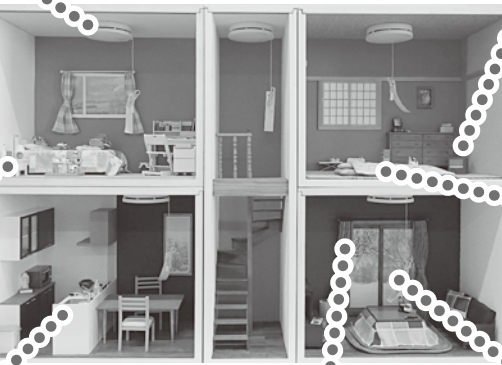
コンセントはほこりを清掃し unnecessary プラグは抜く



こんろを使うときは火のそばを離れない



火災の発生を防ぐためにストーブやこんろ等は安全装置の付いた機器を使用する



延焼拡大防止

火災の拡大を防ぐために、部屋を整理整頓し寝具、衣類及びカーテンは防炎品を使用する



初期消火

火災を小さいうちに消すために消火器等を設置し使い方を確認しておく



地域の助け合い

防火防災訓練への参加戸別訪問などにより地域ぐるみの防火対策を行う



ストーブの周りに燃えやすいものを置かない



寝たばこは絶対にしない、させない



早期避難

お年寄りや身体の不自由な人は避難経路と避難方法を常に確保し備えておく

